

指定年月日・番号	昭和42年10月9日、第2710号	芦屋市
告示年月日・番号	昭和42年12月1日、第1323号	

承諾書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和42年8月 日

(申請者) [Redacted] 殿

道路の幅員	4.70 M	道路の延長	142.70 M	道路の面積	682.59 M ²
-------	--------	-------	----------	-------	-----------------------

工事着手予定期日	昭和42年6月1日	工事完了予定期日	昭和42年8月3日
----------	-----------	----------	-----------

道路管理者住所氏名	[Redacted]	電話	[Redacted]
-----------	------------	----	------------

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住所	氏名	印
芦屋市浜芦屋町86-19	宅	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
芦屋市浜芦屋町86-27	宅	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
同上	同上	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
同上	同上	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備考

図面作成者住所氏名	[Redacted]
-----------	------------

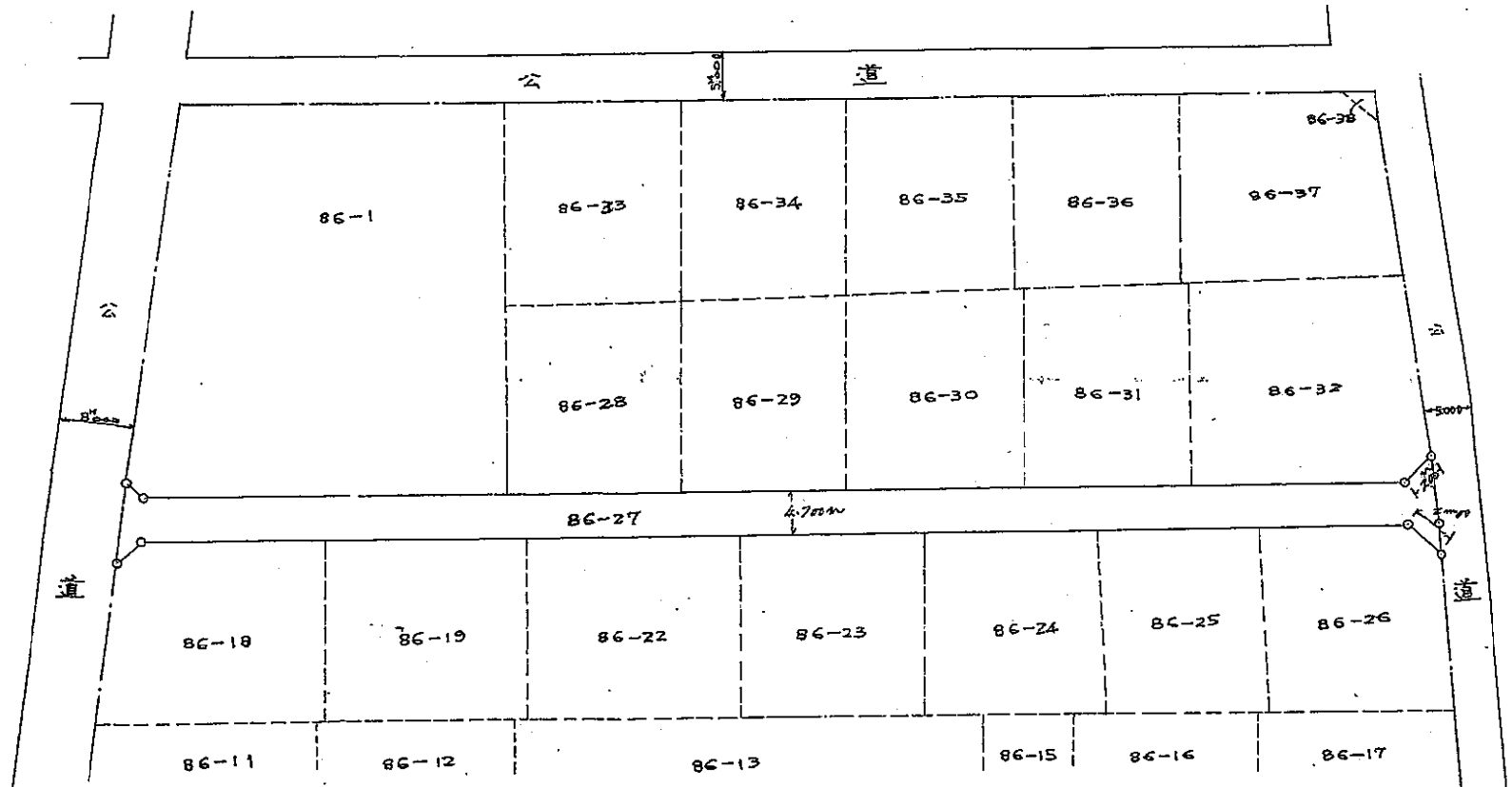
凡例

- 方位 →
- 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)
- 申請する道路の位置 (未定)
- 標識の位置 ⊕
- 下水・側溝等
- 市町村界
- 既存建築物 (用途を記入)
- 予定建築物 (用途を記入)
- 敷地界

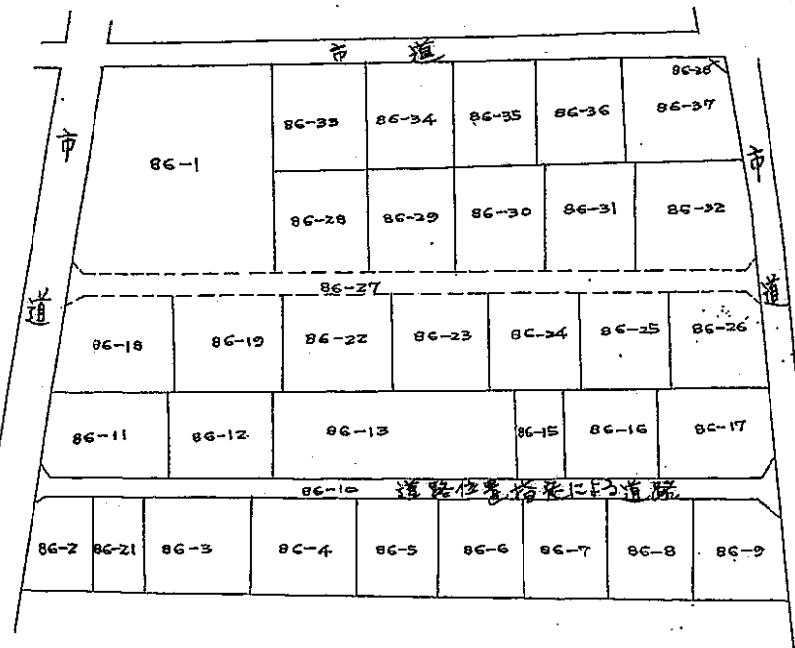
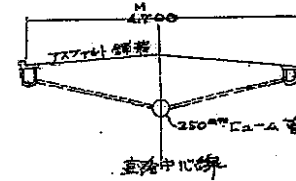
(注意)

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権他権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近現況図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と判別して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。

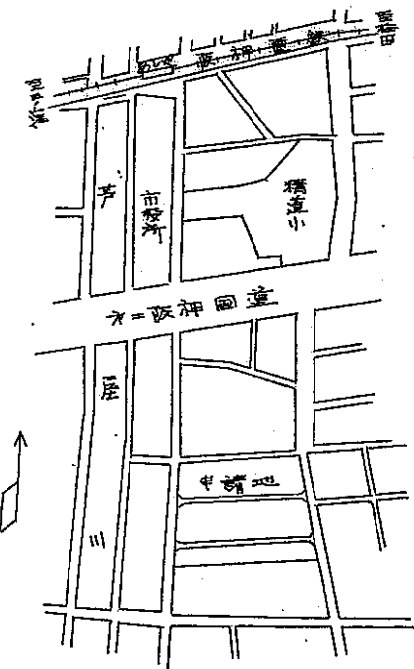
地名地番	芦屋市浜芦屋町86-27		
団地面積	m ²	道路面積	682.59 m ²
延長	142.70 m	幅員	4.70 m
着手予定	昭和42年6月1日	工事完了予定	昭和42年8月3日
備考			



道路図 S=1/200



字限図 S=1/200



見取図